



## くろよん 60 市街地シャッターアート

### 公 募 要 項

応募締切 2023年3月31日(金) 必着

会 場 : 長野県大町市内

主催 : 大町市プロモーション委員会

共催 : 信州アーツカウンシル [NAGANO ORGANIC AIR]

協力 : 北アルプス国際芸術祭実行委員会

#### 【問い合わせ・提出先】

大町市プロモーション委員会事務局 くろよん 60 市街地シャッターアート 担当 : 宮坂、胡桃澤  
〒398-0002 長野県大町市大町 3177 番地(大町市プロモーション委員会事務所内)

FAX : 0261-23-4081 / e-mail : kankou@city.omachi.nagano.jp

くろよん 60 ウェブ特設ページ : <https://kanko-omachi.gr.jp/kuroyon60th/>

## 【公募要項】

### 1 概要

富山県と長野県の県境に位置する黒部ダムは、大町市から乗り物一本で行くことができる大変アクセスの良い場所にあります。現在では国内外から多くの観光客が訪れる観光スポットとしても人気です。

映画『黒部の太陽』でも描かれた大町市からの資材輸送ルート『大町トンネル』を始めとする黒部ダム建設は、想像を絶する困難さから『世紀の大事業』とも呼ばれ、7年の歳月と513億円の工費、延べ1000万人の人員と171名の尊い犠牲により竣工されました。

黒部ダム建設は、戦後の日本の急速な経済の復興に伴う関西地方の深刻な電力不足を救い、日本の経済成長を助けた一大プロジェクトでした。いまもなお、日本最大級の規模を誇るこの黒部ダムの歴史は多くの人に語り継がれ、関西電力『黒（くろ）部川第四（よん）発電所』を略した『くろよん』の名で親しまれています。

そして今年2023年、黒部ダムは60周年（くろよん60）を迎えます。

立山黒部アルペンルートとその麓大町市の魅力を全国に発信するため、大町市や関西電力をはじめとする観光関係団体で組織する『大町市プロモーション委員会』におき、黒部ダム竣工60周年事業として、市街地でシャッターアートを開催することとなりました。

黒部ダム竣工60周年の今年、かつての建設基地でもあった大町市街地で、くろよん60を記念するイベントの1つとして、市街地散策をしていただけるようなアート作品（絵画制作）を公募します。

大町市と黒部ダムの歴史、市街地の街並みから時代的背景も感じていただきながら、立山黒部アルペンルート・黒部ダムにお越しのお客様にも喜んでいただけ、地域の再生をも図れるような作品を募集します。

### 2 公募テーマ

◇テーマ：「黒部ダム」

◇コンセプト：

黒部ダム建設の際に賑わっていた街並みは、今も変わらず当時の面影を残しています。

過疎高齢化により開かなくなってしまったシャッターを、生き返らせてください。

立山黒部アルペンルート・黒部ダムへお越しになるお客様に、大町市にも興味を持って立ち寄っていただけるような表現が必要です。

### 3 作品制作・展示場所

商店街のシャッターを活用し展示・発表する

※【15 作品制作・展示場所】参照

### 4 制作期間

2023年5月22日（月）～6月25日（日）の間で制作

【展示期間：2023年6月26日（月）～11月30日（木）】

### 5 公募人数

1人（組）

## 6 公募内容

テーマ（コンセプト）に沿ったプロジェクトと制作プランおよびワークショップの提案

## 7 応募条件

- ① 創作活動に関係する仕事に従事しているもの（アーティスト）  
※国籍、居住地、年齢（18歳以上）、性別、ジャンル不問
- ② 作品制作場所の利用規約を遵守すること（塗料は、彩度15以下）
- ③ シャッター前に設置のベニヤ板（合計3か所）へ絵画制作を行うこと  
（キャンバス用意・撤去は事務局。キャンバスの破損禁止。キャンバス以外の色付け禁止。  
破損・着色などがあった場合、修繕費用を請求させていただきます。）
- ④ 滞在目的を理解し、滞在の成果を報告できること
- ⑤ 移動又は滞在中の活動においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮すること
- ⑥ 期間中、上記テーマを素材とした芸術文化作品を制作すること
- ⑦ 市民交流プログラム等がある場合は積極的に参加すること
- ⑧ 一人で滞在中の生活を支障なく行えること
- ⑨ 地域住民やスタッフ等と良好な関係をもって交流ができること

## 8 支援内容

本プログラム滞在者は、以下のサポートを受けられます。

- ① 支援内容
  - ・展示、発表場所の賃借料、光熱水費に関する費用
  - ・滞在棟の使用料(電気・ガス・水道・WIFI含む)・暖房費を無料とします。自転車あり。
  - ・関係機関等との連携等のサポート
  - ・広報協力、地元芸術機関との交流
  - ・事務局が制作した活動記録（写真・動画）データの提供
- ② 活動支援金【予算の範囲内で主催者が負担します。全て1作家(1人または1組)のみ支給】
  - ・作品制作費：25万円の範囲内で作品制作費（画材・滞在費を含む）を支給します。
  - ・ワークショップ費：3万円の範囲内で作品制作費（画材を含む）を支給します。  
※滞在場所：原則としてあさひAIRに滞在していただきます。
  - ・交通費：大町市職員の旅費に関する条例に準じて算出した額又は実費を支給します。  
（上限8万円）
  - ・保険：健康保険及び傷害保険等はアーティスト側で加入すること。主催者は保険加入等に関する義務は負いません。

## 9 注意事項

- ① 支給する活動支援金には上限があります。上限を超える滞在制作に係る経費は各自の負担となります。
- ② 作品制作費及び滞在費の支給に際して、所得税を源泉徴収しますのでご承知おきください。
- ③ 制作スペース以外の場所を利用したい場合は、事務局と協議し、利用時期や方法を検討します。

---

### 【応募について】

応募締切：2023年3月31日（金）必着 同日到着分まで受け付けます

応募期間：2023年3月1日（水）～2023年3月31日（金）

制作期間：2023年5月22日（月）～2023年6月25日（日）

※日程内で制作すること。

## 10 応募方法

下記の応募書類を揃えてEメール、または郵送にて提出してください。それぞれの書類の種類（プロポータル、過去作品など）がわかるようにしてください。（ファイルが大容量の場合は所定のサーバーにアップしダウンロード先をご指定ください。または大容量ファイル転送サービスをご利用ください。）

## 11 応募書類

- ① 2023年度 くらよん60市街地シャッターアート 応募フォーム
- ② アーティストステートメント 500文字以内
- ③ 今回の作品のプロポータル A4サイズ4ページ以内
- ④ 過去の作品イメージ/A4サイズ10ページ以内/公開可能な資料
- ⑤ その他、Portfolio、ウェブサイト、DVDなどの参考資料（任意）

## 12 送付先

- ① Eメール：kankou@city.omachi.nagano.jp「件名：シャッターアート応募」
- ② 郵送：〒398-0002 長野県大町市大町 3177 番地  
大町市プロモーション委員会 内  
くらよん60市街地シャッターアート 担当 宛

## 13 選考・通知について

応募書類を基に、大町市プロモーション委員会・信州アーツカウンシル・北アルプス国際芸術祭実行委員会の三団体において選考審査・決定します。

採用された方は、4月10日（月）以降に『くらよん60特設WEBページ』上でお知らせします。

## 14 応募にあたっての注意

- ① 締切を過ぎた書類はいかなる理由でも受けつけられません。
- ② 提出いただいた書類・ポートフォリオ・DVD等は原則として返却いたしません。  
返却を希望される場合は、必要分の切手を添付するなど返信用封筒を同封してください。
- ③ 応募に関する質疑について  
・電話による個別の質問には一切応じられませんので、ご了承ください。  
・質疑は、FAX・郵送・e-mailのいずれかの方法で事務局までご送付ください。  
※なお、選考に関するお問い合わせは一切受けられません。
- ④ プラン、プロジェクトの著作権は応募者に帰属します。選考を通過した作家の過去の活動資料（ポートフォリオ、作品集など）、プロフィールおよび提出画像は、事業アーカイブとして公開すると共に、大町市及び事務局制作の印刷物やウェブサイトへの掲載等、一般メディアへの周知に使用させていただきます。同様に、滞在の様子・プログラムに関する画像や映像等の記録物も、活動の広報目的に使用させていただきます。
- ⑤ 応募書類を受理後、事務局より確認メールを送信します。数日たっても届かない場合はご連絡ください。

※締切直前に応募される方は、必ず事前にご連絡下さい。不達の場合審査の対象とならないことがあります。

15 作品制作・展示場所

項目	場所①（居住中）	場所②（居住中）	場所③（居住中）
場所写真			
キャンバス	ベニヤ板	ベニヤ板	ベニヤ板
寸法（cm）	240×240	高さ 240×幅 120	240×240

※大町市中央通り商店街の、東側通り沿いの近場に 3 か所。遠い制作場所でも徒歩 1 分ほど。